



けやきよ...

発行者
校長 西内英理

いよいよ本日から通常の生活にもどりました。

6週間ぶりに全校生徒が一斉に登校できました。5月21日から、学年を午前と午後に分けて分散登校とし、授業の一部再開はしていましたが、全校生徒が一堂に会することができると、感激もひとしおです。先日の学校だよりでもお知らせしましたが、感染拡大防止策としての学校の取り組みと、ご家庭へのお願いをあらためてお示ししますので、ご理解とご協力をお願いします。

- (1) 生徒・教職員ともに、マスク着用を励行します。
- (2) うがい・手洗いを励行し、昇降口・トイレ・各階の水飲み場には消毒剤を置きます。
- (3) 教室内や生徒が特に手を触れる箇所等の消毒作業を、定期的を実施します。
- (4) 校内・教室内の換気を徹底します。
- (5) 音楽科での合唱・管楽器演奏、技術・家庭科での調理実習、保健体育科での密集や身体接触がある活動、各教科での近距離でのグループ活動等については、マスク着用の徹底や3密を避ける工夫をして、ごく短時間での活動とします。
- (6) 体育時のマスク着用については、気温や運動量、生徒間の距離感を考慮して指示をします。
- (7) 部活動の本格的再開は、8日（月）以降とします。

また、各ご家庭においては、次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 登校前に必ず検温と健康観察をお願いします。これまで同様に、生徒には登校時に「健康チェックカード」を提出してもらいます。
- ② 登校時にはマスク着用が望ましいと思います。（気温が高い時、人との距離を保つことができれば着用しなくてもよい。）
- ③ 朝、発熱があつたり体調不良の訴えがあつたりした場合は、必ず欠席をさせていただきます。その後かかりつけ医の診察を受け、その日のうちに医師の所見等を担任にお知らせください。
- ④ 登校後にお子さんが発熱した場合は、すぐに迎えに来ていただきます。感染拡大につながる可能性も否定できないので、仕事の都合等があるのは十分に理解はしておりますが、最優先でお迎えをお願いします。
- ⑤ 免疫力を高めるために、十分な睡眠と適度な運動、バランスの取れた食事を心がけさせてください。
- ⑥ お子さんには、必要のない外出をしないようご指導ください。

◆ 大切なお願い ◆

- (1) 明日からの部活動参加についての同意書を、本日生徒に持たせました。学校としては、部活動に参加する・しないの判断については、各ご家庭の意思を尊重します。生徒間、保護者会内（保護者同士）で、お互いの判断を左右するような働きかけは一切行わないでください。感染症への考え方、中体連上位大会がないこと等を考慮し、お子さんとしっかりと話し合い、家庭内で納得できる結論を出してください。
- (2) 過日、いわき市教委からの「土曜授業・長期休業の授業の実施について」のお知らせをしました。その中に、9月5日（土）の授業実施とありましたが、本校においては、今後予定している学校行事（内容等は詳細が決定し次第お知らせします）の関係で、9月5日（土）はそのまま週休日（休み）とし、翌日の6日（日）を授業日とします。ご理解とご協力をお願いします。
- (3) 感染拡大防止や臨時休業により延期となっている行事等については、今後、実施内容が決まり次第お知らせします。感染拡大状況を注視しながらの判断のため、実施日近くになってからのお知らせもあるかもしれませんが、ご了承ください。

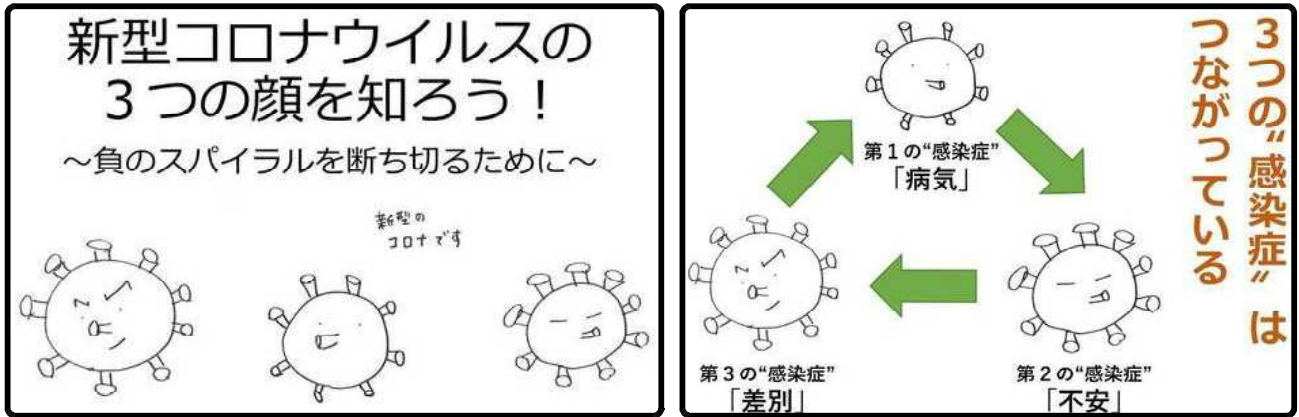
新型コロナウイルス対策として今後重要視されること

世の中全体が新型コロナウイルスとの戦い（克服）を続ける中、残念なニュースが時折飛び込んできます。それは、自分の生活や家庭を犠牲にしてまでコロナと対峙している医療従事者への偏見だったり、望まずに感染してしまった患者やその家族に対する誹謗・中傷だったり、正義の味方を自認するいきすぎた「自粛警察」だったり……。

今後は、ウイルスそのものに加え、これらのことについても生徒に指導していかなければならないと感じています。

〔 新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～ 〕

* 日本赤十字社HPより



第1の“感染症” 病気そのもの	第2の“感染症” 不安と恐れ	第3の“感染症” 嫌悪・偏見・差別
<p>○近頃は、新型コロナウイルス感染に伴う様々な症状・症例（合併症）が報告されている。</p>	<p>○ワクチンや特効薬がまだ開発されていない。</p> <p>○分からないことが多いため、強い不安や恐れを感じてしまう。</p> <p>○気づく力・聴く力・自分を支える力を弱めてしまう。</p>	<p>○ウイルス感染症に関わる人等を日常生活から遠ざけたり差別するなどの行為が見られる。</p> <p>○人と人とのつながりや社会のつながりが壊されてしまう。</p>
<p>【 防ぐために 】</p> <p><input type="checkbox"/> 手洗い</p> <p><input type="checkbox"/> 咳エチケット</p> <p><input type="checkbox"/> 人混みを避ける</p> <p>⇒ 自分のためだけでなく、周りの人や家族のために。</p>	<p>【 ふりまわされないために 】</p> <p><input type="checkbox"/> 不安や恐れは、気づく力・聴く力・自分を支える力を弱める。</p> <p>⇒ 冷静な対応ができなくなる。</p> <p>■ 自分を見つめる。（一息つく・状況を整理する・自分自身を客観的に観察する）</p> <p>■ いつもの「自分」と比較する。（悪い情報にばかり目を向けていないか・すぐに感染症と結びつけていないか・生活習慣が乱れていないか）</p> <p>■ 必要なこと（正しいこと）を見極める。（ウイルス情報と距離を置く時間を作る・心地よい環境を作る・今できていることを認める・安心できる相手とつながる）</p>	<p>【 防ぐために 】</p> <p><input type="checkbox"/> 不安を煽ることは病気に対する偏見や差別を強める。</p> <p>⇒ 差別的言動に同調してしまう。</p> <p>■ みんなそれぞれの場所で感染拡大防止のために頑張っている。（小さな子どもがいる家庭・高齢者・治療を受けている人とその家族・自宅待機している人・医療従事者・介護従事者・人々の生活を支えるために仕事をしている人）</p>